

令和6年度 公共交通事故被害者等支援フォーラム

国土交通省では、公共交通における事故による被害者等への支援の確保を図るため、「公共交通事故被害者支援室」を開設しています。万が一、公共交通における事故が発生した場合の情報提供のための窓口機能や被害者等が事故発生後から、再び平穏な生活を営むことができるまでの中長期的にわたるコーディネーション機能等を担い、「被害者等に寄り添う」ことを基本としたものです。

なお、中部運輸局では、公共交通事業者の安全意識のさらなる向上、公共交通事故による被害者支援の意義等について改めて認識していただくため、平成24年度より「公共交通事故被害者等支援フォーラム」を開催しております。

本年の講演では、武蔵野大学人間科学部人間科学科 助教 成澤 知美 様 より「公共交通事故等の被害者および遺族の心理」と題し、交通事故の被害者が抱える問題等についてお話をいただき、参加者からは高い関心が寄せられました。

また、豊鉄バス株式会社 取締役経営管理部長 白井 良充 様より「被害者等支援計画の策定」と題し、被害者等支援計画の策定経緯や教育・訓練について、ご自身の経験を踏まえたわかりやすいお話をいただきました。

ご参加いただいた方々からは、「わかりやすい内容で参考になりました」「まずは事故を起こさないよう安全最優先で行動することを再認識させていただきました」「改めて事故発生時においては被害者等支援計画に基き、迅速な対応が必要であると感じました」等の感想をいただきました。

【令和6年度 概要】

- ・日 時：令和6年11月14日（木） 13：30～15：30
- ・場 所：名古屋合同庁舎第1号館11階共用大会議室（ハイブリッド形式）
- ・参加者数：52名（鉄道、バス、船舶などの公共交通事業者等）
- ・次 第（敬称略）：
 1. 開 会
 2. 講演等
情報提供 「公共交通事故被害者等支援の現状」
中部運輸局 バリアフリー推進課長 杉山 兼一
講 演 「公共交通事故の被害者および遺族の心理」
武蔵野大学 人間科学部 助教 成澤 知美
講 演 「公共交通事故被害者等支援計画の策定」
豊鉄バス株式会社 取締役経営管理部長 白井 良充
 3. 閉 会

